

この本には、すべてを網羅するわけにはいかず、いきおい私の一番関心のあることだけを載せるといふ、わがままな編集にさせていただきました。それでも地域の歴史という視点から見れば、地域の人たちの営み、地域史の欠けた部分はカバーしているつもりです。どうぞ気楽にお読みください。



週刊 友呂岐ニュース

未来へつなぐ みんなの息吹 — 北河内に生きて —

*目次

はじめに 3

私の生い立ち 11

地域の課題に取り組んで 27

守口学童保育指導員雇止め事件 27

戦争放棄を提案した 門真が生んだ総理大臣 「しではら」…DVD完成 33

香里園にギャンブル場はいらない — 市議の手紙 — 37

これは大変 寝屋川から保健所がなくなる 保健所を守る会が発足 45

豪雨時の浸水対策に調整池 学校・公園なども活用 48

市下水道部 総合浸水対策を発表 共産党の提案取り入れる 50
高齢者の外出支援・シルバークラスの取り組み 51

北河内歌・詩ものがたり

I 『野崎小唄』 54

『太陽』 57

II 『保育所音頭』 61

『幸せのあなたへ ーそれはつ・く・しー』 66

大会社に勝った母ちゃんたち 怒った、泣いた、三洋パートの一七七四日 69

世界の「松下（現パナソニック）」に一步も引かず 73

娘たちのささやかな願いに暴力でこたえる会社 78

歌うことがたたかい 81

『まいあがれ青春』 83

『受験生ブルース』 86

大きく生きよう 90

『ずっと元気にこの街で』 93

『ヒロシマの有る国で』 97

淀川は歴史の宝庫

淀川全域が「河床遺跡」 101

幹線水上交通路が遺跡形成 103

須恵器杯、時代で形に変化 106

土師器、皿・中世庶民の食器 灯明皿・祭祀用 108

瓦器碗・近畿を中心に 日常食器、容器 109

山茶碗・漁網のおもり 煮炊具のミニチュア 111

現代の駅弁の「くらわんか茶碗」 支配者の食器・中国磁器 113

モンゴルに魅せられて

家族みんなが働いて暮らし支える国 117

外国の投資で暮らし向上できるか 121

いたるところにチンギスハーン 125

悩ましい問題も数多く 129

知は力・私の読書遍歴

読書で知性と人生観を 134

『日本国有鉄道百年史』 成山堂書店 一九九八年 138

『拝啓・マッカーサー元帥様』 神井林次郎 中公文庫 一九九一年 141

『日本の中の朝鮮文化』 金達寿 講談社 一九八八年 145

『従軍看護婦の記録 白の墓碑銘』 医療文芸集団編 東邦出版社 一九六八年 148

『松川事件と裁判——檢察官の論理』 広津和郎 岩波書店 一九六四年 151

『昭和史の天皇』 全三十巻 読売新聞社 一九六七年 154

『カンボジアはどうなっているのか』 本多勝一 すすさわ書房 一九七八年

『虐殺と報道』 本多勝一編 すすさわ書房 一九八〇年 156

『木に学べ 法隆寺・薬師寺の美』 西岡常一（薬師寺宮大工棟梁）

小学館 一九八八年 159

『証言・私の昭和史』 全六巻 東京12チャンネル報道部 学芸書林 一九六九年 162

『水辺の環境学・生きものとの共存』 桜井善雄 新日本出版社 一九九一年 165

『新聞記者が語りつぐ戦争』 読売新聞大阪本社 一九八二年 168

『赤紙・男たちはこうして戦場に送られた』 小澤真人 創元社 一九九七年 171

『交換台の詩』 谷垣敏子作品集 一九九六年 174

『保健婦のめ』 『保健婦のめ』を本にする会編 やどかり出版 一九九四年 178

『女学生の戦争体験記』 寝屋川高校同窓会・北水会編 宣成社 一九九一年 181

『琵琶湖周航の歌 うたの心』 海曜社 一九九六年 184

『戦時新聞讀本』 平田外喜二郎 大阪毎日新聞社 一九四〇年 189

詩集『窓からのぞく子』〈私とりゆうじのねがい〉 谷岡隆子 一九九二年 193

歌集『いのちの流れ』(第一集)第九集 元大阪府知事 黒田了一 200

『従軍慰安婦資料集』吉見義明 大月書店 一九九二年 204

『写真ドキュメント 立ち枯れる山』宮下正次 新日本出版社 一九九七年 206

『民営鉄道の歴史がある景観』(Ⅰ)(Ⅱ)

佐藤博之・浅香勝輔 古今書院 一九八六年 208

『前川喜平「官」を語る』前川喜平・山田厚史 宝島社 二〇一八年 211

『犬たちも戦争にいった ―戦時下の大阪の軍用犬―』森田敏彦 機関紙出版センター 二〇一四年 215

『日本が売られる』堤未果 幻冬舎 二〇一八年 219

『満州天理村「生疏里」の記憶 天理教と七三二部隊』エイミー・ツジモト えにし書房 二〇一八年 223

おわりに 226